



1911 フォード「モデルTツーリング」



製造情報

製造商	フォードモーターカンパニー
組付工場	ミシガン州ハイランドパーク(または支店組立工場)のフォードハイランドパーク工場
モデル生産量	
総生産量	26,405
馬力	34,858
重量	20
Weight (Kg)	1,200ポンド/ 544キログラム
当時売価	\$780

イノベーション(ポイントのみ)

ルーバーなしのアルミ製フード

新しいマグネットによるエンジンパンが広がる

エンジン検査扉には、年末に6本のボルトがありました

オープンカーはトップス(以前はオプション)を標準装備した

リアアクスルがテーパ付き(年中)

1910年製と比べて170ドルの価格下落

初めてトハイランドパークプラント生産カー

フォードは1911年1月にピケット工場からハイランドパークに移った。1910年の秋に1911年初期のモデルの一部がピケットで組み立てられた可能性があります。ほとんどの1911年のツーリングカーは非常に濃い青色でしたが、初期の車の中には、1910年モデルのように緑色のものもありました。1911年の車には多くの変更が加えられました、例えばエンジン、トランスミッションカバー、車軸、車輪、車体など。車体の主要部分は金属製作した。今年度のツーリングカーの生産台数は2万6000台に達しました。当時売価は780ドルです。他のボディスタイルには「Mother-in-Law」シート付き(三つ席)、スポーティなオープンランナバウト、魚雷ランナバウト、エレガントなTown Car(315台生産した)、快適なクーペ(45台生産した)も提供しました。

ミシガン州ブルームフィールドタウンシップのジョージピッカーリング様から貸出中。